はじめに

千葉県は、首都圏にありながら美しい海岸線や豊かな自然に恵まれ、魅力的な観光地や多様な文化を有しているほか、成田空港や東京湾アクアラインといった交通アクセスなどを生かして、様々な価値観に対応した地域特性のある住環境を形成しています。

一方、県内の住環境を取り巻く状況としましては、今後の人口減少や少子高齢化の更なる進行への対応として、空き家対策や居住支援への取組などが重要な課題となっており、また、ライフスタイルの多様化への対応、自然災害への備え、さらには脱炭素社会の実現に向けた対応といった新たな課題に対しても取り組んでいく必要があります。

県では、このような状況を踏まえ、千葉県住生活基本計画を策定し、県、市町村・都市再生機構・住宅金融支援機構などの公的主体、民間主体、支援団体など多様な主体と連携しながら、県民の豊かな住生活の実現に向けて取り組んでいるところです。

この計画の基本的施策の一つとして、住情報の充実を図り、県民の多様なニーズに対応した住情報の提供を行うことを位置づけておりますが、住宅に係る情報は多岐にわたるとともに、社会情勢の変化などによる住情報の更新が必要であるため、当課では毎年「千葉県の住宅」を作成しております。

本書は、千葉県の住宅事情と、当課が取り組む住宅施策の内容、公営住宅情報及び住宅に関する相談窓口等を取りまとめたものとなっておりますので、皆様の住生活の利便性向上のために御活用いただければ幸いです。

令和６年９月

千葉県県土整備部都市整備局住宅課長

池本　幸司